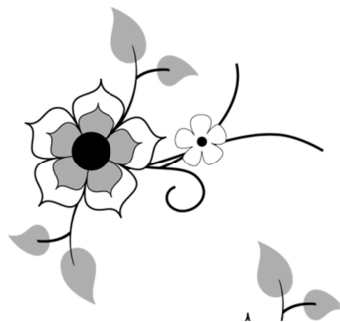


『きなさのごはん』

Vol.13 ～秋の巻～



きなさのごはんでは、鬼無里のその季節にある食材を工夫し食べ尽くします。素材から時間をかけて作られた手づくり調味料を使い、シンプルな本物の味を目で、鼻で、耳で、口で、感じながら「いただきます！」

チベット医学と鬼無里の薬草

講師 小川^{やすし}康 先生

開催日 平成26年10月4日(土) am10:30

集合 am10:00 鬼無里支所駐車場

会場 「下横前」大日方聡夫邸(萩の峯) 築160年の古民家

定員 大人で10名(先着順) 定員になり次第締め切ります

料金 大人/1,500円 小中学生/700円 4~6歳/300円 3歳以下無料

【まめってえ鬼無里会員 大人/1,000円】

スケジュール am10:00集合 10:30開会 11:40昼食を食べながらディスカッション pm2:00閉会

献立 野草茶 おはぎ 秋野菜のおかずなど



小川康先生プロフィール▽△▽

富山県出身。1970年生まれ。「森のくすり塾」主宰。東北大学薬学部卒。薬剤師。元長野県自然観察インストラクター。薬草会社、薬局、農場、ボランティア団体などに勤務後、99年1月よりインド・ダラムサラにてチベット語・医学の勉強に取り組む。2001年5月、メンツィガン(チベット医学暦法学大学)にチベット圏以外の外国人としては初めて合格し、2007年卒業。晴れてチベット医(アムチ)となる。チベットの歌や踊りにも造詣が深い。2009年7月小諸に富山の配置薬を扱う「小川アムチ薬房」開店。(現在は「森のくすり塾」に改称、長野県別所温泉に移転)

日本で唯一のチベット医って、どんな人だろう?本を読んでみると、私たちが「きなさのごはん」が大切にしていることに似ている気がして、鬼無里にお呼びしたくなりました。小川先生の暮らしぶり、考え方にぜひ触れてください。当日は鬼無里に80年ぐらい在住している大先輩もご招待して、鬼無里の今と昔を繋げるようなお話しができたらいいなと思っています。お楽しみに。

参加申し込み 電話 090-3109-5193(古畑) MAIL mameettee@kinasa.net

主催 NPO法人まめってえ鬼無里 www.kinasa.net

『きなさのごはん』

